

2-3 貨物だけでなく人々も運びます

日本には大小さまざまな島が7千弱も存在しており、その中の4百余の島々で人々が暮らしています。こうした地域では、船舶が通勤や通学、買い物などの「足」として、また暮らしを支える物資の輸送に活躍しています。これら離島を始め国内における旅客船輸送量は1億2,700万人に達しています。

県内でもフェリーや旅客船が、有明海・八代海を中心に運航されています。

有明海では、県北・天草地域と長崎市・島原地域とを結ぶフェリーが中心で、フェリーだけで1日計71便が運航されています。また、熊本港と本渡港とを結ぶ高速旅客船も1日8便運航されています。この平成9年に就航した高速旅客船は熊本港～本渡港間を交通混雑に関係なく約1時間で結んでいます。

八代海では、八代・水俣・芦北地域と天草地域や御所浦町とを結ぶフェリー・旅客船があり、牛深港～鹿児島県蔵之元港を含め、フェリーが1日36便運航されています。

これら県内の港湾における乗降数は、車輛台数で年間延べ114万台、旅客人数では年間延べ372万人に達しています。

